

## 性感染症サーベイランスの運営と結果活用に関するアンケート

「感染症サーベイランスシステムの改善・強化に関する研究」班 分担研究「STI サーベイランス戦略」

分担研究者 (岡山市保健所長) 中瀬 克己 平成 23 年 12 月 15 日

感染症発生動向調査における性感染症[5 類定点把握 4 疾患(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)、梅毒、後天性免疫不全症候群(以降エイズ)]についてお尋ねします。

### ＜結果の還元・活用について＞

1. 以下の疾患の動向(数値、グラフ)および評価・コメントを定期的に公表・還元していますか? 公表・還元内容に○をおつけ下さい

	週動向	週評価	月動向	月評価	年動向	年評価
定点 4 疾患	—	—				
梅毒						
エイズ						

2. 定点把握 4 疾患、梅毒の発生動向を施策や広報(上記の発生動向の還元以外)に使っていますか  
 (1) 施策に ①使っている ②情報が充実すれば使いたい ③使い方がわからない ④使用予定なし  
 (2) 広報に ①使っている ②情報が充実すれば使いたい ③使い方がわからない ④使用予定なし
3. エイズの発生動向を施策や広報(上記の発生動向の還元以外)に使っていますか  
 (1) 施策に ①使っている ②情報が充実すれば使いたい ③使い方がわからない ④使用予定なし  
 (2) 広報に ①使っている ②情報が充実すれば使いたい ③使い方がわからない ④使用予定なし
4. 全国や大都市部等他地域の詳細情報(発生動向調査に加え研究班等による年代・グループ別の罹患状況や性行動等の情報など)を施策や広報に使っていますか  
 (1) 施策に ①使っている ②情報が充実すれば使いたい ③使い方がわからない ④使用予定なし  
 (2) 広報に ①使っている ②情報が充実すれば使いたい ③使い方がわからない ④使用予定なし
5. エイズ・性感染症発生動向結果活用ガイドラインができれば、参考にしたい項目がありますか(複数回答可)  
 ①報告受理時の注意点、②集団発生への対応、③グラフ作成の基礎、④グラフの解釈・注意点、  
 ⑤定点設定の方針、⑥地域の医療機関との関係、⑦還元情報の選択(一般、医療機関向け)、  
 ⑧施策への反映 ⑨情報入手先・相談先 ⑩その他 ( )

### ＜警報・注意報について＞

6. 定点報告疾患にはインフルエンザなど発生動向に基づいて注意報、警報レベルとしてその目安を自動的に注意喚起する疾患がありますが、性感染症においてこのような目安が示されれば活用したいですか。  
 ① 活用したい ②わからない ③活用はむずかしい  
 注意報、警報について どのような疑問点や期待する機能がありますか。例 全国一律より地域ごとの基準がよい、保健所単位より都道府県、保健所設置市単位がよい など  
 ( )

### ＜集団発生について＞

7. 感染症法施行(1999年)以降に性行為による感染症(梅毒、HIV 感染症等に加えアトピー赤痢やB型肝炎等を含む)の集団発生及びその疑いを把握したことがありますか。  
 ①把握した→質問 8 へ ②把握したことはない →質問 12 へ ③不明 →質問 12 へ
8. 集団発生の探知方法を教えてください(複数選択可)  
 ①感染症発生動向調査結果 ②性感染症定点医療機関からの情報提供  
 ③定点以外の医師等からの情報 ④その他;( )
9. 集団発生したあるいは疑った疾患名は( )
10. 集団発生したあるいは疑った年は( )

11. その際、何らかの対応を行いましたか？行った対応に○をおつけ下さい（複数選択可）  
① 拡大防止のための対策 ② 感染経路を特定するための調査 ③ 行わなかった ④ 不明  
（具体的には \_\_\_\_\_ )

<定点設定について>

12. 性感染症の定点医療機関を2010、2011年度に変更しましたか（複数選択可）  
①変更していない  
変更した ②医療機関の辞退、廃止等の理由によりやむを得ず ③患者数の多い医療機関に  
④地理的空白地への追加や変更 ⑤その他（ \_\_\_\_\_ )
13. 性感染症の定点設定に関して困っていることがあればお教え下さい（複数選択可）  
①はっきり困っている点はない  
②望ましい定点の数や地理的な配置の方法 ③望ましい定点の選択方法  
④定点報告結果が妥当かの評価の方法 ⑤性感染症定点を引き受けてくれる医療機関の確保  
⑥医師会や依頼先医療機関への定点変更の説明や納得 ⑦その他（ \_\_\_\_\_ )

<体制について>

14. 下記業務を主に担当する部門を教えてください（複数選択可）  
(1) エイズ・性感染症対策の企画 ①本庁 ②保健所（本庁と合体）  
③保健所（本庁と独立）④衛生研究所 ⑤その他（ \_\_\_\_\_ )  
(2) 感染症発生動向調査のまとめ ①本庁 ②保健所（本庁と合体）  
③保健所（本庁と独立）④衛生研究所 ⑤その他（ \_\_\_\_\_ )

<ご回答者について>

15. 自治体名（ \_\_\_\_\_ ） ①都道府県 ②指定都市 ③保健所設置市 ④区
16. 所属 ①エイズ性感染症対策、②地方感染症情報センター ③その他（ \_\_\_\_\_ )
17. 職種①検査技師 ②獣医師 ③保健師・看護師 ④事務 ⑤薬剤師 ⑥医師 ⑦その他（ \_\_\_\_\_ )
18. 担当年数 エイズ性感染症対策・発生動向業務に①2年未満 ②2-4年 ③5年以上 ④10年以上
19. お名前（ \_\_\_\_\_ )
- ご連絡先 Eメール（ \_\_\_\_\_ )
20. エイズ・性感染症発生動向結果活用ガイドラインの検討へ研究協力者として参加していただくことは  
できますか（H24年度以降等）①参加してもよい ②条件によっては参加できる ③参加は難しい  
ご協力ありがとうございました。